

原子力災害復興学セミナー（地域共創分科会）

長崎大学は令和3年度に採択された《大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業（実施期間令和3年度から令和7年度の5年間）》「災害・被ばく医療科学分野の人材育成による知の交流拠点構築事業」の一環として、令和6年1月21日に福島ロボットテストフィールドにて「原子力災害復興学セミナー」を現地にて南相馬市分科会（東北大学・福島大学・会津大学）地域共創分科会と共同開催しました。

当日は、学生（高校生・大学生等）をはじめ、社会人も一緒に、「放射線」や「ALPS処理水」について理解を深めたのち、「どうやったら放射線やALPS処理水についてもっと自信をもって他の人に説明できるか」をテーマとしてワークショップを行いました。

- ・日時：2024年1月21日（9：30～12：30）
- ・会場：福島ロボットテストフィールド2階会議室
- ・参加人数：54名（関係者及びスタッフ含む）

学 生 福島県立小高産業技術高等学校
 福島県立テクノアカデミー浜
 長崎大学学生及び大学院生
 会津大学学生

社会人 南相馬市職員
 福島県相双地方振興局職員
 福島ロボットテストフィールド職員 他



大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業^(*)
 原子力災害復興学セミナー；長崎大学福島未来創造支援研究センター
 ×南相馬市分科会（東北大学・福島大学・会津大学）地域共創分科会

専門家から学ぶ

「放射線」のいま

「ALPS処理水」の今後

セミナー&ワークショップ

2024年1月21日(日)

(受付 9:15～)9:30～12:30

会場：福島ロボットテストフィールド 2階会議室
 申込：二次元コードからお申込ください[1/17(水)まで]

放射線について理解を深めて、地域の未来をいっしょに考えるイベントです。
 高校生の皆さんのご参加を、とくにお待ちしています！！

スケジュール



9:40-10:25

講演 放射線について

長崎大学原爆後障害医療研究所 教授
 東日本大震災・原子力災害伝承館 館長/高村 昇

10:30-11:15

講演 ALPS処理水について

経済産業省資源エネルギー庁
 福島第一原子力発電所の廃炉・汚染水・処理水対策官
 廃炉・汚染水・処理水対策担当室
 現地事務所参事官/木野 正登

11:20-12:20

【学生(高校生、大学生等)対象】

講師・学生によるワークショップ

(人数が上限に達した場合には調整を行うことがあります)



長崎大学
高村 昇 教授



経済産業省資源エネルギー庁
木野 正登 参事官

会場まで

原ノ町駅前発着の送迎バスを運行します(時間は後日ご案内します)ので
 こちらをご利用になるか、会場に直接お越しください。
 (会場)福島ロボットテストフィールド(南相馬市原町区萱浜字新赤沼83)

(*) この事業は、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構からの採択・補助を受けて実施しています。

《 問 合 せ 》